

# 結果の概要

～平成25年9月分～

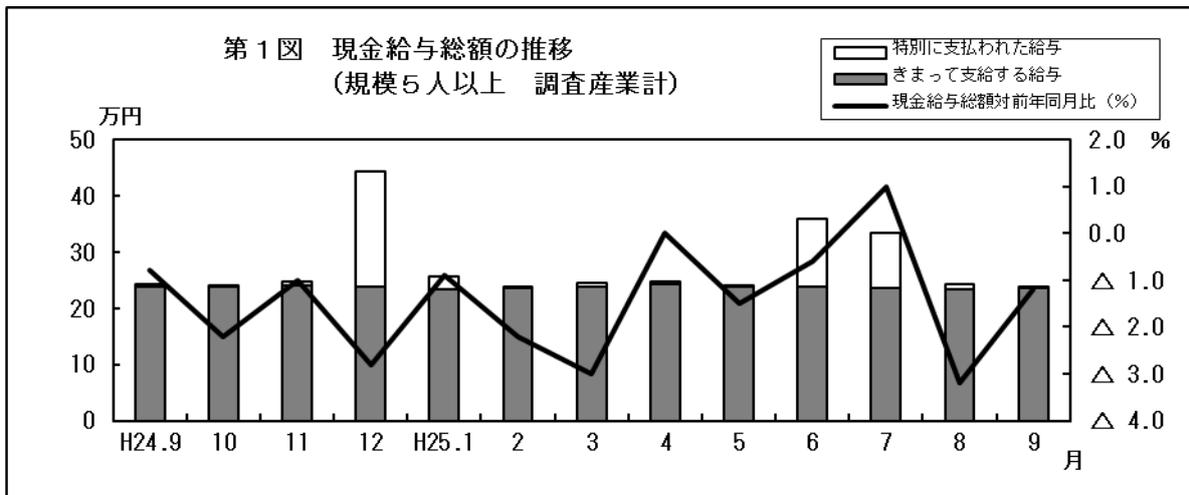
## 1 賃金の動き

9月分の調査産業計の1人当たりの月間現金給与総額は、238,973円となり、その指数は対前年同月比1.2%減（規模30人以上では、262,124円、増減無し）となった。（第1図、第1・2表）

また、きまって支給する給与（定期給与）は、235,790円、対前年同月比は1.4%減（規模30人以上では、257,705円、0.6%減）であった。（第1・2表）

きまって支給する給与のうち所定内給与は、219,699円、対前年同月比は1.6%減（規模30人以上では、238,763円、0.5%減）であった。（第1・2表）

就業形態別にみると、一般労働者の現金給与総額は、333,198円（規模30人以上では、349,474円）、パートタイム労働者は、94,687円（規模30人以上では、107,076円）であった。（表20・21表）



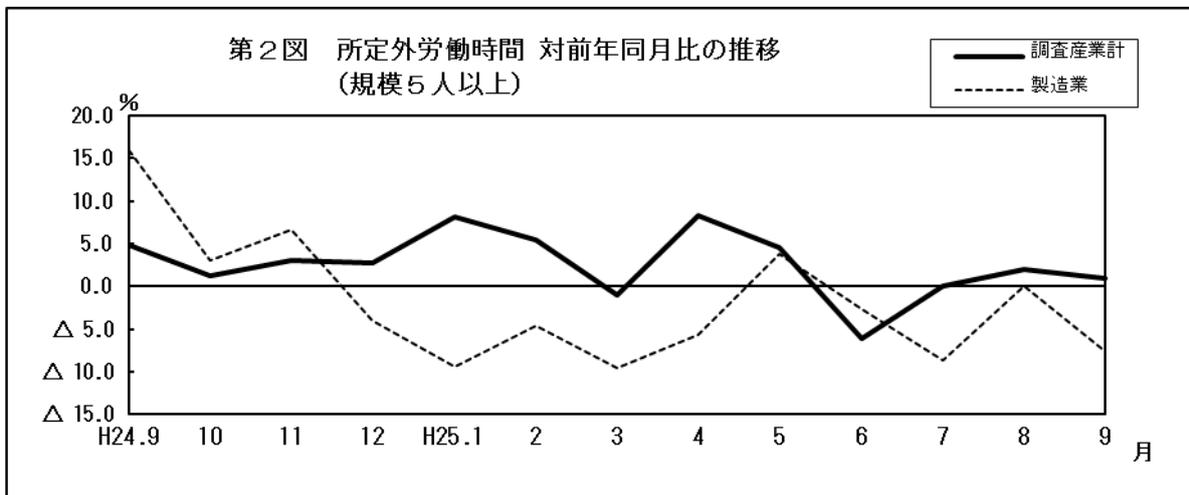
## 2 労働時間の動き

9月分の調査産業計の月間総実労働時間は、137.4時間、対前年同月比は1.8%減（規模30人以上では、141.0時間、2.6%減）となった。（第1・2表）

また、所定外労働時間は、9.6時間、対前年同月比は1.0%増（規模30人以上では、10.6時間、3.7%減）であった。（第2図、第1・2表）

製造業の所定外労働時間は、13.3時間、7.6%減（規模30人以上では、14.6時間、8.2%増）であった。（第2図、第1・2表）

就業形態別にみると、一般労働者の総実労働時間は、169.5時間（規模30人以上では、166.0時間）、パートタイム労働者は、88.2時間（規模30人以上では、96.5時間）であった。（表20・21表）



### 3 雇用の動き

9月分の調査産業計の推計常用労働者数は、規模5人以上で2,043,242人、対前年同月比は0.6%増（規模30人以上では、1,170,470人、対前年同月比は0.2%増）となった。製造業では393,660人、対前年同月比は1.1%増（規模30人以上では、279,343人、対前年同月比は0.5%増）であった。（第3図、第1・2表）

就業形態別にみると、一般労働者数は、1,235,795人（規模30人以上では、748,049人）、パートタイム労働者数は、807,447人（規模30人以上では、422,421人）となり、常用労働者中のパートタイム労働者の比率は、調査産業計で39.5%（規模30人以上では、36.1%）であった。（第1・2・20・21表）

